

# idea

NPO・行政・企業・地域の情報発信により、アイデアと出会いの機会を創ります。  
ニュースレター アイデア

2015  
3月号

つながり×ひろがる

いちのせき市民活動センター



～ も く じ ～

- 2 | 二言三言～緑のふるさと協力隊が体験した一関～
- 4 | 団体紹介～砂鉄川朗詠会～(大東)
- 5 | 地域紹介～川崎町門崎 針山自治会～(川崎)
- 6 | 企業紹介～有限会社 レストランあさひや～(千厩)
- 7 | センターの〇〇～地域担当者が発見！特選スイーツ！！～

# フタコト×ミコト

## 第10回 二言三言 17/124,190

### 緑のふるさと協力隊が体験した一関

対談者 緑のふるさと協力隊 第21期 松元 美樹 さん

聞き手 いちのせき市民活動センター センター長 小野寺 浩樹

#### 5年越しの思いで協力隊へ

【小野寺】1年間、国内の農村地を拠点に、地域活動や地元の方との交流を通じて、双方の新たな発見・成長につなげようと取り組まれている「緑のふるさと協力隊」。松元さんは、緑のふるさと協力隊として、平成26年度から達古袋地区で活動されていますが、活動したいと思ったきっかけは何ですか？

【松元】私は5年前の1年間、千葉県柏市にあるフリースクールで活動していました。その時の同期に他県ですが協力隊OGがいて、話を聞き楽しそうだと思っていました。当時大学を休学して活動していたので、大学に復学して卒業後どうしようかと考えていたところ、父が倒れて障がいを抱えるようになりました。それで地元に残り働かなければと思い小学校に勤めていたのですが、どうしても協力隊をやってみたいという思いが強く申し込みました。5年越しです。



【小野寺】一関を選んだのが気になりますが、はじめから希望したのですか？

【松元】緑のふるさと協力隊の事務局（※地球緑化センター）は東京にあります。申込みの際希望先は3つ書けるのですが、東北は雪深そうで怖くて書きませ

んでした。事務局から電話がかかってきて「一関はどうですか？」と。電話の人は専務理事の金井さんで、一関市舞川出身ということで「私の地元だから」みたいな。そんなご縁もあってこちらにきました。

【小野寺】偶然、一関になったということなんですね（笑）一関の印象はどうでしたか？

【松元】昨年4月10日に着任しました。4月なのにこんなに寒いんだと思いました。主に活動する達古袋は、雪も深い所でした。一関の緑のふるさと協力隊は私で4人目です。1人目は本寺、2人目は京津畑、3人目は田河津、4人目は達古袋の私です。達古袋の皆さんに気にかけていただき感謝しています。いろいろ会を開いて受け入れの準備をしていただいたと聞きました。地球緑化センターって何だ？緑のふるさと協力隊って何だ？から始まったそうです。来てすぐに「『変な人が来るようだ』と聞かされていた」と地元の人から聞かされ笑ってしまいました。人の出入りの少ない地域なので、協力隊のような出入りに慣れていないこともあるのかと思います。

#### 達古袋に住み地元へ溶け込む

【小野寺】達古袋での生活はどのようなですか？

【松元】これまでは主に20代、30代の人との付き合いでしたが、こちらに来て50代、60代、70代の方と話す中でまず方言が分からない。でも私が分からないことを知っているの、皆さんには噛み砕いて話をしていただき、「分からないのも新鮮だ」と言って下さいました。出入りの少ない地域なので、私みたいな人が入ってきたことが新鮮なのだと思います。地元の保育園（昨年3月末閉園）に住んでいるのですが、それも良かったかと思います。4月から農作業の手伝

いをし、地域のお祭りや行事、研修も一緒に参加しています。また、達古袋に限らず市の行事にも参加して、「私はこんなことをしています」、「達古袋に住んでいます」と話してきました。また、手書きの通信を作り達古袋で回覧していただきました。

【小野寺】よそ者の視点で地元の人に達古袋を伝えるって、地元の人には普段と違うように見えたでしょうね。

【松元】運動会も盆踊り祭りも自分たちでやるってすごいことだと思いました。学校があれば学校で段取りをするでしょうが、自分たちでやろうとするのは新鮮に感じました。また、知勝院という樹木葬のお寺が近くにあり、そこにはいろんな大学等から調査・研究にいられていること、達古袋のため池は「日本のため池百選」に選ばれていることを教えていただきました。でも、地元ではほとんど知らない。学者が見れば珍しい虫や魚が地元の方には当たり前のように面白いなと思いました。それから、達古袋神楽と一緒にやっています。

【小野寺】鹿児島にも神楽はあると思いますが、一関は南部神楽発祥の地と言われています。一関の神楽に触れてみてどうでしたか？

【松元】4月に勝部市長さんにご挨拶した際、「達古袋には神楽がある」と教えていただいたのですが、その時はまだ神楽が何か分かりませんでした。伝統芸能に興味はあったので、達古袋にあるならぜひ参加したいという気持ちになり、入れていただきました。皆さん賑やかで楽しいです。鶏舞から教えていただき今は組舞を練習しています。独特の節回しが何とも言えません。皆さんが一生懸命教えてくださるので自分も頑張ろうという気になり、ありがたいと思います。

## よそ者だから吹かせられる新しい風

【小野寺】地域づくりの視点として、よそ者・若者・バカ者の3つのキーワードがあり、地域の活性化にはよその人の視点が大事だと思います。自分たちの地域は毎日見ているから当たり前すぎて、珍しい、良いという発見力に欠けているので、地元の人たちは発見力の部分をお手伝いしてもらっていると思います。

【松元】新鮮と言えば、農業について、特に米作りは教科書で見えるくらいで知らなかったのですが、こちらはお米を作っている方が多く、種蒔きの様子から見せていただいたり一緒に作業させていただいたりする

中で、お米ってこうして作るんだなとたくさんの驚きがありました。皆さんにとっては当たり前のことだとは思いますが、私には新鮮でした。お互い風になって新鮮な空気が入って良かったと思います。



【小野寺】それはいいですね。風という言葉がよく分かります。よその人が短い期間だが住んで居なくなって残していった風、通っていた風がすごく心地良い。よその人がうまく風穴を開けてくれる感じですね。

【松元】ずっと居たらまた違って見えてくると思いません。1年間だからこそ、活動期間が決められているからこそ、自分の中で取り組めることもある。相手も取り組めることがある。風になって地域の良い所を見つけたり教えていただいたりすごく新鮮で、お互い良かったのかと思います。

【小野寺】逆に期間が決まっていたから良かったのか。逆に移住となると、「ずっと居るからいいか」とただらだと慣らされたりすることもあるでしょうね。よそ者の視点の部分では、いい風を吹かせるというのが地域づくりのキーワードだと思いました。よそ者の役割は風を吹かせるということなのですね。

【松元】自分もそうとらえています。自分の目で見たい・聞きたい・触りたい・風になりたいは自分の目標でした。慣れてくると忘れがちですが、終わりがあるからこそ今のうちにもっと知りたいという欲が出てくる。ずっとここに居るとなるといつでも聞けるからまた今度でいいと思うところもあるでしょうが、限られた中で様々な体験ができた1年間でした。

## 基本情報

【NPO法人地球緑化センター】

住所 〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-7-4 清水ビル 3階

TEL 03-3241-6450 FAX 03-3241-7629

【一関市農林部農政課農政企画係】

住所 〒021-8501 一関市竹山町 7番 2号

TEL 0191-21-8421 FAX 0191-21-4221

# 砂鉄川朗詠会

## 団体 紹介



砂鉄川朗詠会のみなさん

### ～基本情報～

- ◆代表者：菅原 梅雄 さん
- ◆連絡先：〒029-0523  
一関市大東町摺沢字街道下 25-3
- ◆電話：0191-75-2229（摺沢公民館）

## 子どもからお年寄りまで楽しむ心の交流を

### 気持ち若々しく、今なお「青春」です

「今より若い時はない。今が青春。吟じるのは今でしょう」を合い言葉に、大東コミュニティセンター（摺沢公民館）で活動している砂鉄川朗詠会。「サークル会員は還暦を過ぎた人たちばかりですが、お互いに励まし合い、とにかく声を出して詩吟の稽古に励んでいます」そう語るのは、同会代表の菅原さんです。

平成22年、公民館事業として詩歌朗詠講座が開催され、「講座終了後も学びたい」「自分の趣味を継続したい」といった思いから、地域の方々に「砂鉄川朗詠会」を平成24年6月に結成しました。現在の会員は14名で毎週火曜日に陸中岳風会の小山耕一さんを講師に迎え稽古をしています。

「詩吟とは詩歌（漢詩・和歌・俳句・詩）に節をつけて大声で歌う（朗詠する）ことなのですが、詩歌の意味、その歴史や背景など改めて確認することで学ぶことが多くあるのです」と魅力を語り、「若い時は地元を離れていましたが、Uターン後に公民館の講座と出会い、地元にとけこむ良いきっかけとなりました。今は会員の方々と地域の話など情報交換しながら楽しく活動をしています」と続けます。

### 世代間交流ができる日を夢見て

同会の活動は、毎週火曜日に開催される詩歌稽古の他、陸中岳風会や吟道研修会等の各種研修会に参加され市内外で活動している他の詩吟会の皆さんとの交流や日頃の稽古の発表を披露する掬水の丘吟詠大会や岩手芸術祭への参加など積極的です。

「発足して日が浅いので詩吟の技量はまだまだですが、そのうちもっと上達し、素晴らしい詩吟を披露で

きるものと思っています。今成長しつつある、将来が期待できる砂鉄川朗詠会です」とにっこり。現在は60代の会員が多いですが、小さなお子さんや、学生・主婦など幅広い年代どなたでも楽しんで学ぶことができます。「この会での活動ではないけれど、平成4年から平成14年までの間、小学校の児童に詩吟を教えに行ったこともあったよ」と話す女性会員。「小学校3年生の教科書に載っている詩も吟じますから、今後はこの会として児童生徒その親御さんと詩吟を通して世代間交流ができるまでに発展できたらいいなと感じています」と、講師の小山さんが会の夢を語ります。

### 詩吟の魅力～今日から一緒に～

詩吟のいいところは、大声を出すことで気分転換、ストレス解消になること。また、腹式呼吸により腹筋や背筋を鍛えることで健康増進にもつながります。最後に同会代表の菅原さんは「世代や職業を超え様々な人と出会い、知識も広がります。また、滑舌により脳の活性化と豊かな表現による小顔効果も期待できますね」と語り、「地域にこのような団体が活動しているという事をまずは知ってもらい、子どもから年配の方まで参加できる楽しい会にしたいですね」と続けます。

入会はいつでも大歓迎とのこと。お気軽に問い合わせさせてみてはいかがでしょうか？



地域で学び合える友がいるとは素晴らしいですね

## 地域 紹介



会長 千葉博さん

### ～基本情報～

- ◆自治会長：千葉 博 さん（1期2年目）
- ◆針山集落は、陸中門崎駅のある川崎町の玄関口。43世帯148人が暮らす自治会は、「結い」の精神で活動を行い、年間1,000人以上の参加者が集い賑わっています。

## 結いの精神で助け合い気持ちを一つにして行う自治会活動

### 川崎の玄関口 陸中門崎駅

川崎町の北西部に位置し、北上川とその支流砂鉄川が合流する地に広がり、JR大船渡線陸中門崎駅がある針山集落。今回は、針山自治会千葉博会長（針山区行政区域長）さんにお話を伺いました。

「このあたりはかつて林業が盛んで、木材を積んだ馬車やトラックが行き交いました。大船渡線が開通した当時から駅前周辺には商店が10軒ほど並び、それは賑わっていました」と当時を語ります。また、砂鉄川の氾濫でかつては水害の常襲地でしたが、平成14年から大掛かりな砂鉄川築堤工事が行われ、立派な堤防が完成してからは水害の無いまちになりました。その反面、県道の変更により車の往来や人の通行も減り寂しくなってきたそうです。最近、1軒だけ残っていた食堂が移転してしまい、商店が1軒もなくなってしまったそうです。

陸中門崎駅は川崎の玄関口。地元の人たちは駅があることを誇りにしています。現在は無人駅となりましたが、地元の老人クラブ楽峰会が、20年以上前から週2回の駅清掃を続けています。また、駅花壇を整備して利用者の目を楽しませ、市の花いっぱいコンクールでは賞を得るなど大切に駅を守っています。

### 自治会活動は「結い」の精神で

千葉会長さんは会社員としての現職中から様々な活動に取り組み、事務局の仕事も担ってきました。現在は川崎野球協会事務局長、川崎岩手ライオンズクラブ事務局長などの要職を務めています。また、地域活動支援センターのNPO法人「アートで明るく生きるかわさき」の会長も務めるなど、正に多忙な日々の中で自治会長として地域づくりに取り組んでいます。

「自治会は『結いの精神で奉仕活動』をモットーにしています。地域は慶弔でも親戚ご近所は結いで支えられており、自治会運営も結いの精神でお互いが助け合いながら気持ちを一つにして事業を進められたらと願っています」と語ります。

針山自治会は、総務部、楽峰会、青年部、体育厚生部、女性部、教育文化部で構成されています。各部が主催事業として企画運営を行い、地区住民が参加しやすいように工夫しています。また、事業を行う前には必ず役員会を行い、役割分担、準備を万端にして臨みます。年間の事業参加者数は1,000人以上を記録していることが頷けます。その中でも毎年8月14日に行う「針山納涼まつり」は30年以上も続く恒例行事。青年部が担当し、仮装盆踊りを通じて家族はもちろん帰省客や周辺の住民の参加もあり、大変盛り上がり夏の楽しいひと時を過ごします。一昨年の30回記念では、一関交響吹奏楽団を招待して節目の回を祝ったそうです。

### あじさい公園を地域のオアシスに

今後ますます進む高齢社会。「仲間意識を大切にして気軽にご近所づきあいのできる自治会に。そして地域の防災意識の向上も必要と思っています」と会長さんは語ります。また、昨年市では「川崎あじさい公園」を駅周辺に作りました。3,000本という全国的にも稀な数のあじさいが見られるようになるので、自治会として何らかの協力をしていきたいと語ります。あじさい公園が地域のオアシスになる日も近いことでしょう。



あじさい公園の移植作業

## 企業 紹介



代表取締役兼料理長  
原田 良一さん

### ～基本情報～

- ◆代表取締役兼料理長：原田 良一 さん
- ◆連絡先：〒029-0803  
一関市千厩町千厩字宮屋敷 43-8
- ◆電話：0191-52-2325
- ◆FAX：0191-52-2425
- ◆URL：<http://www.asahiya-iwate.jp/>

## おやじの背中 おふくろの愛情 地域の支え

### シェフを目指したきっかけ

「自分が伝えたいことを伝えているだけで、特別なことをしているわけじゃないよ」と語るのはレストランあさひや代表取締役兼料理長であり、子どもたちが食を通じて学ぶ「味覚の授業」や各種団体、地域などへの食育支援、また被災地復興支援などに地元食材を用いて積極的に活動を行っている原田良一さんです。

昭和 27 年、千厩町町浦地内の東山病院付近(岩手県立千厩病院の前身)に、原田さんのご両親があさひや食堂を開店。昭和 40 年頃、同町宮敷地内に千厩病院が新設されることをきっかけに、現住所に移店しました。地域からの後押しもあり、病院内食堂も任せられ「職員や介護付添人、見舞いに訪れた方々の癒しの場になれば」と営むご両親の姿を見ながら育ってきました。

「当時の職員やご家族の方々から『この食事で力をもらったんだよ』なんて後で言われてね。そう思っていただけなんてありがたいなって」と振り返る原田さん。「地域の方々を支えられながら、父と母が築き上げたあさひや食堂なんですよ」と続けます。「学生時代は料理の道に進もうとはっきり決めていなくてね。口では何も言わなかった父親だけど、その背中から感じるものはあったね」と振り返ります。一度は大学進学も考えたが、たまたま見たテレビの料理番組でフランス料理に出会い「自分も料理の道に進もう。洋食を極めよう」と決めたのです。

### 地域は食材の宝庫

高校を卒業と同時に上京し、9 年間有名レストランで修業した原田さんは、昭和 52 年に帰郷しご両親が営んでいた、あさひや食堂を地域食材にこだわった洋食と本格フランス料理が味わえる「レストランあさひや」

としてリニューアルオープン。当時はフランス料理そのものが珍しかったこともあり、翌年から同レストランを会場に料理教室を開催しました。

地域の方々と料理を通じて情報交換しているうちに、子どもの食べ残しや食物アレルギーに悩んでいる主婦が多いことに気が付きました。このことに関心を持った原田さんは、町内小学校や各地域に出向き、地元食材を用いた食育を教え料理を普及してきました。「今は飽食の時代。私が子どもだった頃は、今のようによくさんの料理はありませんでしたが、母親が作る自然のうまみを生かした料理は、私の手本となっているんですよ」と語る原田さんは、全国展開されているフランス発祥の「味覚の一週間」という教育イベントに県内で唯一参加しているシェフでもあり、「味覚の授業」を通し、五感を使って味わうことの大切さや食材にも命があることを児童に体験学習させています。

### 食の力を再発見

「料理で幸せになってもらいたい。笑顔になってもらいたい」従業員一丸となり被災地支援活動も行っているレストランあさひや。実は原田さんは気仙沼市内の高校を卒業していることもあり、沿岸部には強い思い入れがあります。「なにが自分にできるか、どうすれば笑顔になれるかを

考えたとき、自分は『料理』という食の力で寄り添いたいと感じたのです」そう震災当時を振り返る姿から、今後も食を通じた支援をしていくという気持ちたちが伝わってきました。



「味覚の授業」では甘味、苦味、酸味、塩味の 4 つの味覚のほか繊細な「うま味」など日本ならではの味覚もレクチャーしています。



# センターのまるまる

—地域担当者が発見！特選スイーツ！！—

当センター主催で毎月第2金曜日に開催している「Hana金！～話に花咲く金曜日～」。コビル（※）と称しスタッフそれぞれ担当地域のスイーツを厳選し準備しています。今回スタッフが自信を持って選んだ特選スイーツを読者のみなさまにもお届け♪（※）コビル・コビリ＝朝ごはんとお昼の間のおやつのこと。市内の方言。

商品名：オリジナルロールケーキ

一関



【販売店データ】

店名：寿屋菓子店  
住所：〒021-0011  
一関市山目町1-1-5  
TEL：0191-23-3387

くるみゆべし、どら焼き、雁月等数々の商品から「オリジナルロールケーキ(アーモンド)」をチョイス。ロールケーキの上にアーモンドを散らした一品はコーヒー、紅茶と相性抜群でボリュームもたっぷり！是非ご賞味下さい。

商品名：しっとりバームクーヘン

花泉



【販売店データ】

店名：(有)菅原食品販売  
住所：〒029-3101  
一関市花泉町花泉字上野沢198-1  
TEL：0191-82-3981

年輪のような形状から日本では目出度い贈答品のひとつとして慶事の贈り物として好まれ、結婚式や祝い事の引き出物として使われることが多いバームクーヘン。そんなドイツ生まれのスイーツはしっとりしたバターのみわい。

商品名：きりせんしょ (クルミ入り)

大東



【販売店データ】

店名：産直ふるさと大東  
住所：〒029-0521  
一関市大東町渋民字関ノ上114-4  
TEL：0191-75-3134

水田地帯を中心に作られた料理で、モチモチとした食感がやさしい岩手の郷土料理のひとつ。料理というよりは、子供も喜ぶおやつです。昔はどの家でも作っていたらしく、作り方や味付け・形なども様々なのだそうです。昔懐かしい味わいです。

商品名：黄金甘藷

藤沢



【販売店データ】

店名：(有)ムカエあぐりらんど  
住所：〒029-3311  
一関市藤沢町黄海字下曲田416-13  
TEL：0191-63-3309

藤沢曲田地区の肥沃な土地で育てた芋を館が森の寒風と天日干しで仕上げた干し芋です。しっとりした食感や芋本来の天然の甘みは「グラッセや生キャラメルのように」とも言われ、コーヒーや紅茶にもよく合います。

## 地域の魅力大発見！

センタースタッフは、定期的に担当地域にお邪魔し、地域の方々や各種団体との情報交換、情報収集に努めています。その中の何気ない会話から、地域伝統のスイーツや郷土料理などを知ることができ、時には、お店の方から思わぬ地域情報をいただくことも……。今回は一関市8地域の中から4地域をご紹介いたしました。残りの地域もご紹介する予定でありますので、次号以降にご期待ください。

# おしらせ

## 東山

### 「今昔物語集」～説話文学の世界～

「日本語」は日本人の重要な意思疎通の手段の一つで、「ことば」を通じてお互いを理解し、文化を創造してきました。日本文学は日本語による文化創造の産物です。日本の古典文学に親しみながら、日本文化の奥深さを体験してみましょう。

\*\*\*\*\*  
 【日時】平成27年3月7, 14, 21, 28日(土)10:00~12:00  
 【場所】東山地域交流センター第1研修室  
 【料金】無料  
 【問合/申込】東山地域交流センター  
 【電話】0191-47-2243

## 一関

### 一関保健センターまつり

新一関保健センターのオープンに先駆けて、お披露目イベントとして開催します。「地域みんなで子育て・防災・健康づくり!!!」をテーマに楽しい催しが盛りだくさんです。お気軽にお越しください。

\*\*\*\*\*  
 【日時】平成27年3月8日(日)9:30~15:00  
 【場所】新一関保健センター(旧磐井病院跡)  
 【料金】無料  
 【問合】一関市健康づくり課  
 【電話】0191-21-2160

## 大東

### ドリームキッズ公演

「ファンタジックコンサート7(セブン)☆春を呼ぶ元気な歌声届けます♪地元の子どもたちとプロのジャズミュージシャンとの共演は今回で7回目。今回はジャズの名曲「Sing Sing Sing」に合わせたダンスに初挑戦します。ご期待ください。

\*\*\*\*\*  
 【期間】平成27年3月1日(日)14:00~16:00  
 【場所】大東曾慶地区センター  
 【料金】大人1000円、中学生500円、3歳~小学生200円、3歳未満無料  
 【問合】いちのせきキッズプロジェクト・サポーター  
 【電話】090-2880-0594(千葉)

## 一関

### 絵画と写真で味わう、いわいの桜風景展

長年親しまれてきた磐井川の桜もいよいよお別れの日が近づいてきています。一関公民館では、再び美しい桜並木が復元されることを祈念して、磐井川の桜を描いた絵や撮影した写真を展示します。

\*\*\*\*\*  
 【日時】平成27年3月30日(月)~4月13日(月)  
 【場所】一関公民館展示スペース(なのはなプラザ3階)  
 【料金】無料  
 【問合】一関公民館  
 【電話】0191-21-2148

## 大東

### 地域づくり講演会 「農村(ムラ)の幸せ、都会(マチ)の幸せ」

「ムラの解体新書」著者で熊本大学教授の徳野貞雄氏による講演会を開催します。農業問題をはじめ、「家族とは何か」「本当の地域づくりとは何か」をお話していただきます。大東の方に限らずどなたでもご参加いただけます。

\*\*\*\*\*  
 【日時】平成27年3月15日(日)9:00~12:00  
 【場所】大東曾慶地区センター  
 【料金】無料  
 【問合】結いネット そげい  
 【電話】0191-75-2244(曾慶公民館内)

## 千厩

### ひたむきに生きた娘 「おかよの物語」

千厩地域市民劇場実行委員会では、「おかよの物語」の公演を行います。すべて千厩町の地域の人たちによる手作りの市民劇場です。実は神の子だった「おかよ」の生きる姿をぜひ会場でご覧ください。

\*\*\*\*\*  
 【日時】平成27年3月8日(日)①11:00~②14:00~  
 【場所】一関市千厩農村環境改善センター  
 【料金】1000円(中学生以下無料)  
 【問合】千厩地域市民劇場実行委員会(菅原)  
 【電話】0191-52-2168

## 花泉

### 春の互市

JR花泉駅前通り(通称袋通り)で開催。歩行者天国になった通りには、花や野菜、ざるや金物などの日用品や雑貨を取り扱う露店が並びます。季節の風物詩として町内外の買い物客で賑わいます。

\*\*\*\*\*  
 【期間】平成27年4月1日(水)~3日(金)9:00~17:00  
 【場所】JR花泉駅前通り  
 【料金】お買い物をお楽しみください。  
 【問合】花泉中央振興商店街協同組合  
 【電話】0191-82-2437

## 川崎

### 川崎図書館おはなし会

幼児向けに川崎図書館職員による絵本の読み聞かせ等を行います。絵本の読み聞かせで、豊かな感受性をはぐくみ、たくさんの絵本と触れ合うチャンスです。この機会に、是非おいでください。

\*\*\*\*\*  
 【日時】平成27年3月14日・21日・28日(土)11:00~11:30  
 【場所】川崎公民館和室  
 【料金】無料  
 【問合】川崎図書館  
 【電話】0191-43-4123

## 藤沢

### 天まで届け! 絆のkite!

日豪越トライアングル同時風揚げプロジェクト

一関市とオーストラリア・セントラルハイランズ市、ベトナム・ホーチミン市3市合同で東日本大震災被災地の一日も早い復興と友好の絆をさらに深めるため同時に風揚げを行います。参加希望の方は下記までご連絡下さい。

\*\*\*\*\*  
 【日時】平成27年3月15日(日)9時受付  
 【場所】藤沢運動広場、藤沢スポーツプラザ  
 【料金】無料 【電話】0191-63-2111  
 【問合】一関市役所藤沢支所地域振興課  
 【申込期限】3月6日(金)

## 今月の表紙



花泉町老松にある龍雲山大祥寺。ここは、奥州三十三観音霊場第17番札所でもあります。立派な楼門の前にはほうぎを持ちほえむ小僧さんの像が立っています。

## Q&A

あなたの「知りたい」にスタッフが答えます

### Q

指定管理者制度ってなんのこと?

### A

平成15年9月の地方自治法改正により、「公の施設」が民間事業者を含む幅広い団体に議会認証を得て施設運用管理を指定する制度のことをさします。民間発想による施設の効率的運営管理、住民のニーズに合ったサービスが可能となると言われます。

